

須賀川市立義務教育学校「稲田学園」学園だより

とう oun
稲雲

令和6年度 第4号

令和6年5月31日発行

発行者：校長 田中 朗裕



○県中地区陸上大会に出場しました!

5月15日(水)・16日(木)に田村市陸上競技場において、第2回県中地区陸上競技大会が開催されました。本校からは、19種目に26名が出場しました。選手達は朝を中心に練習に励み、10日(金)には、鳥見山陸上競技場で練習するなど、本番に向けて努力を重ねてきました。大会には1700名以上の選手が参加し、「自己記録の更新」や「県大会出場」など、それぞれの目標に向かって全力で競技しました。自分の競技がない時間も、全員で仲間に声援を送る姿が見られました。

【結果】

共通男子 110mH 第3位(県大会出場)、共通男子砲丸投 第7位(入賞)
3年女子 100m 第8位(入賞)



○令和6年度運動会を開催しました!

5月18日(土)に令和6年度の運動会を開催しました。「楽しく、思い出に残る運動会にします」という、6年生代表の誓いの言葉のとおり、児童全員が全力で競技や演技、応援をしたり、後期課程の生徒が準備や片付けを手伝ってくれたりする、心が温くなる瞬間にあふれた運動会になりました。児童生徒のみなさん、保護者の皆様本当にありがとうございました。また、多くのご来賓の皆様にご出席をいただくとともに、朝早くからPTA役員の皆様のご協力をいただいたり、地区の交通安全協会の皆様に登校時の交通安全指導をしていただいたり、地域の支えや温かな見守りの中で運動会が開催できたことにも感謝しております。



○決戦は6月4・5日です

5月22日（水）に、6月4日（火）、5日（水）に行われる、中体連支部総合大会に出場する選手の壮行会を行いました。各部の選手からは一人一人、大会に向けた意気込みが発表されました。「一球一球大切にプレーし、優勝したい」との発表がありました。また、副校長先生から、「大会に出場できるのは幸せなこと。心配しながらプレーするより、幸せをかみしめ、笑顔でプレーできたらきっといいことが起きる。」との激励がありました。大会までの2週間、しっかり準備をしてほしいと思います。

保護者や地域の皆様にも、これまで自分やチームの目標に向かって努力を続けてきた生徒達を応援していただけたらと思います。



○57名で堂々と校歌「HOME」を演奏しました

5月22日（水）に第53回交通安全鼓笛パレードが開催され、5・6年生57名が参加しました。これまでの練習の成果を発揮して、堂々と校歌「HOME」を演奏する姿は立派でした。沿道からは多くの声援が子ども達に送られ、子ども達のどこか誇らしげな表情を見ることもできました。みんなと協力してひとつのものを創り上げる経験を通して、大きく成長する姿から感動をもらいました。

また、楽器の運搬にご協力いただいた保護者の皆様や沿道からのご声援にも感謝しております。本当にありがとうございました。子ども達の演奏から、交通事故ゼロの思いが聴いていただいたみなさんに届いたと思います。



○教員も勉強しています！

5月21日（火）の5校時目に、令和6年度第1回現職教育全体授業研究として、9年生の国語「握手」の授業を行い、全員で参観しました。9年生の子ども達は、教科書を見返したり、友達の意見を参考にしたりしながら、一生懸命に課題の解決に向けて活動しました。生徒達の「学びに向かう姿」からは、今後大きく成長する可能性を感じました。

授業の後は、全教員で事後研修会を行いました。事後研修会の講師として、麻布教育研究所副所長の永島孝嗣様をお迎えし、「協同的な学び」について説明を聞き、今年度の研究主題「深く学び合う活動を通して、自ら学び続ける子どもを育成する指導はどうあればよいか」、副主題「『深く学び合う活動』の深化を目指した指導の工夫」に向けた研究をスタートさせました。今年度は14回の授業研究会を通して研究を深めていきます。

